

第5回 精神科リエゾン

チーム講習会

精神科リエゾンチームに関する講習会を開催いたします。
多職種でのチームアプローチについて学びあう研修内容となっております。
是非この機会に多数の皆様のご参加をお待ちしております。

| | |
|----|--------------------------------------------------|
| 主催 | 日本総合病院精神医学会、日本精神保健看護学会 |
| 日時 | 平成29年8月26日(土) 9:45 ~ 16:30 8月27日(日) 9:30 ~ 15:30 |
| 会場 | 一橋講堂 〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 中会議場1・2 |
| 定員 | 80名(定員になり次第締め切ります) |

参加条件

- 精神科リエゾンチームに従事している医療関係者、これから精神科リエゾンチームの運用を検討している医療関係者、精神科リエゾンチームの実際を学びたい方(医師、専門看護師、看護師、薬剤師、作業療法士、臨床心理士、精神保健福祉士)
- 2日間連続して参加できる方
2日間全日程参加者には、両学会合同で修了証書を発行いたします。

参加費

日本総合病院精神医学会・会員 3,000円 非会員 4,000円
日本精神保健看護学会・会員

参加申し込みについて

- 事前申し込み制とします。「精神科リエゾンチーム講習会参加希望」と明記し、お名前・職種・ご所属・連絡先住所・メールアドレス、参加動機などをご記入の上、以下の申込先にメール(メールが不可の場合はファックス)でお申し込み下さい。
- 定員になりましたら締め切らせていただきます。職種ごとの先着順となります。ご参加いただける場合は参加費の振込先などをご連絡いたします。やむを得ずキャンセルの場合は1週間前までに連絡ください。一度振り込まれた参加費は返金できません。

申し込み問い合わせ先

〒811-4157 福岡県宗像市アスティ1丁目1番地
日本精神保健看護学会(日本赤十字九州国際看護大学) 担当:石飛マリコ
E-mail:m-ishitobi@jrckicn.ac.jp FAX:0940-35-7516

内容(裏面に詳しく記載有り)

リエゾンチームワーキング 各職種の役割
精神科リエゾンチーム運営の実際
事例検討ワークショップ 他

一橋大学一橋講堂へのアクセス

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 中会議場1・2
東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線
神保町駅(A8・A9出口) 徒歩4分
東京メトロ東西線 竹橋駅(1b出口) 徒歩4分

後援

日本精神保健福祉士協会 日本作業療法士協会
日本病院薬剤師会 日本専門看護師協議会 日本臨床心理士会



プログラム概要

1日目

オリエンテーション

講師：赤穂理絵（日本総合病院精神医学会理事
東京女子医科大学精神科）

チーム医療概論

講師：岡島美朗（自治医科大学さいたま医療セン
ター精神科）

精神科リエゾンチーム活動における各職種の運用と維持

都立駒込病院精神科リエゾンチーム

1. 医師の立場から

講師：木下 裕子

2. 精神看護専門看護師の立場から

講師：野村 優子

3. 臨床心理士の立場から

講師：奥石 明子

4. 精神保健福祉士の立場から

講師：小嶋 道子

5. 薬剤師の立場から

講師：河内 大和

参加医療機関における現状の共有および課題について

2日目

事例を通してリエゾンチームにおける

自職種の役割を考えるグループワーク

講師：東京医科歯科大学病院リエゾンチーム

多職種カンファレンスワークショップ

平成 29 年度精神科リエゾンチーム 参加申込用紙

精神科リエゾンチーム講習会に参加を希望します

●お名前（ふりがな）

●職種（該当番号を書いて下さい）

1. 医師 2. 専門看護師 3. 看護師（認定などあればご記入下さい） 4. 薬剤師 5. 作業療法士 6. 臨床心理職
7. 精神保健福祉士 8. その他（その他の場合、職種をご記入下さい）

●ご所属

●連絡先住所

●メールアドレス

●参加動機

●この講習会への参加回数 ⇒ はじめて・ 回目

●領収書について 必要・不要 ⇒ 必要な場合の宛先をご記入下さい

以上の項目をご記入の上、
以下の申込先までメール（メールが不可の場合はファックス）でお申し込み下さい。

〒811-4157 福岡県宗像市アスティ1丁目1番地
日本精神保健看護学会（日本赤十字九州国際看護大学）
担当：石飛マリコ
E-mail: m-ishitobi@jrckicn.ac.jp FAX: 0940-35-7516